

2024年 夏休み特別企画

戦争体験談を聞く会 原爆被災体験を聞く会 専門家による特別講座

募集人数:各回20人 | 要事前申込・参加費無料

愛知・名古屋 戦争に関する資料館では、戦争体験を次の世代に伝え、平和の大切さを学んでいただくため、夏休み特別企画として、「戦争体験談を聞く会」、「原爆被災体験を聞く会」、「専門家による特別講座」を開催します。語り手や専門家によるお話の後、当館の展示室を御案内します。なお、語り手及び内容は変更となる場合があります。

戦争体験談を聞く会

参加対象: 小中高生 ※保護者の方も御参加いただけます。

開催日時

8/ 9(金)・11(日)・12(月)・15(木)・ 午後1時30分から
16(金)・17(土)・18(日)・19(月) 午後3時30分まで

8月9日(金)

中上 寧 (語り継ぎ)

「キノコ雲の下で～家族の被爆体験～」
長崎市出身。祖父父母や両親、叔父叔母ら一家が被爆。当時何が起きていたかを語り継ぐ。

8月11日(日)

津田 さゑ子 86歳

「名古屋空襲(中区)、戦時下の暮らし」
国民学校1年生時、空襲で家を焼失。岩倉に引っ越し、終戦を迎える。戦時下・戦後の生活を語る。

8月12日(月)

橋本 克巳 88歳

「満州開拓団」
1942年家族7人で満州開拓団に入植。厳しい自然環境での生活、敗戦後、両親を亡くし、孤児となる。

8月15日(木)

中村 桂子 (語り継ぎ)

「娘が語り継ぐ父の沖縄戦」
父は兵士として沖縄戦を戦い、悲惨な状況の中を生き延びた。その体験を語り継ぐ。

8月16日(金)

高山 孝子 88歳

「岡崎市に縁故疎開、岡崎空襲を遠望」
1945年、国民学校4年時、兵庫県から岡崎市に疎開。7月の岡崎空襲を遠望。

8月17日(土)

青木 正雄 (語り継ぎ)

「海外で戦死した父親の体験」
父は、1944年12月ペリリュー島(現パラオ)で戦死。戦後69年に血に染まった日章旗が戻った。動画を交えて語り継ぐ。

8月18日(日)

大橋 麻由 (語り継ぎ)

「満蒙開拓を語り継ぐ～岩見鈴子さんの戦争～」
国策によって満州(中国東北部)へ渡った開拓団の少女。その過酷な体験を語り継ぐ。

8月19日(月)

中野 見夫 85歳

「熱田空襲」
1945年生家の寺が「熱田空襲」で死体安置所となる。戦時下・戦後の生活を語る。

(注) 1. 時間は午後1時30分～午後2時30分(質疑応答を含む。) 2. 会場は、愛知・名古屋戦争に関する資料館(愛知県庁大津橋分室)2階会議室

原爆被災体験を聞く会

参加対象: 一般

開催日時

8/6(火) 午後1時30分から午後3時30分まで

愛知県原水爆被災者の会

水野 秋恵 83歳

1945年8月6日、爆心地から約1.2キロの広島県広島市水主町(現 加古町)で被爆。火が燃え広がる中での痛ましい原爆被災の状況を語る。

専門家による特別講座

参加対象: 一般

開催日時

8/3(土)・4(日)・5(月) 午後1時30分から
午後3時30分まで

8月3日(土)

空襲と企業—愛知・名古屋の工場防空政策—

笠井 雅直 名古屋学院大学名誉教授

1942年の初空襲と1944・45年の空襲の下での企業・工場に関する防空政策と、工場の分散疎開の事例として、三菱重工業名古屋航空機製作所・同発動機製作所と愛知時計電機・愛知航空機における航空機生産の実態、その推移についてとりあげたい。

8月4日(日)

発掘された高射砲陣地跡

伊藤 厚史 名古屋市教育委員会事務局
見晴台考古資料館 学芸員

太平洋戦争中、名古屋市内にはおよそ24か所の高射砲陣地と大砲約140門がありました。軍事施設は人々の目に触れることなく、戦後撤去されました。そのなかで、笠寺高射砲陣地と東海市太佐山高射砲陣地は発掘調査され、陣地の様子が明らかになりました。出土した遺構を中心に紹介します。

8月5日(月)

名古屋空襲と「なごや平和の日」

西形 久司 東海高等学校教諭

今年から5月14日が「なごや平和の日」として、戦争の記憶と平和への願いを受け継ぎ伝えていく日となりました。今回は「平和の日」の出发点となった名古屋の空襲について、なぜその記憶を受け継ぐのか、ともに考えながら空襲の全体像をみていきます。

裏面の応募方法を御確認の上、事前にお申し込みください



愛知・名古屋
戦争に関する資料館

開館時間 午前10時～午後4時

休館日 月曜日・火曜日(祝日は開館し、直後の平日が休館)
年末年始、その他臨時休館あり
※2024年7月21日(日)から8月31日(土)までは無休。

問い合わせ先

〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目4番13号(愛知県庁大津橋分室1階)

TEL (052) 957-3090 FAX (052) 957-3091

メールアドレス: an-shiryokan@ark.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/>



会場案内



地下鉄名城線「名古屋城」4番出口から南へ徒歩約5分
地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から北へ徒歩約8分
市バス「大津橋」から徒歩約1分

会場は2階会議室となります(エレベーターはございません)。

駐車場はありませんので公共交通機関を御利用ください。

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」は、愛知県と名古屋市が共同で設置した「戦争に関する資料館運営協議会」によって運営されています。

参 加 申 込 書

7月28日(日)午後4時締切

愛知・名古屋 戦争に関する資料館 宛

電話番号 (052)957-3090

FAX番号 (052)957-3091

メールアドレス

an-shiryoukan@ark.ocn.ne.jp

●申込者(代表者)

(フリガナ)	
氏 名	
住 所	
電話番号	() —
FAX番号	() —
メールアドレス	

応募方法

参加費：無料

応募期間：7月12日(金)午前10時から7月28日(日)午後4時まで〔先着順〕

申込方法：この参加申込書によりFAXにてお申し込みいただくか、メール又は電話にて必要事項を御連絡ください。

※FAX/メール申込みの方の参加の可否については、後日、お申込みいただいた連絡先にFAX又はメールで返信いたします。

なお、定員に満たない場合は、当日でも御参加いただけますので、当館にお問い合わせください。

※7月16日(火)・17日(水)は休館のため、お電話の際は名古屋市総合調整課 (052-972-2223) へお申し込みください。

○参加希望日(下記の日付のうち、参加を希望する日付に○印を御記入ください。)※複数参加可

「戦争体験談を聞く会」 時間／午後1時30分から 午後3時30分まで 対象／小中高生(保護者可)	8/9(金)	8/11(日)	8/12(月)	8/15(木)
	8/16(金)	8/17(土)	8/18(日)	8/19(月)
「原爆被災体験を聞く会」 時間／午後1時30分から 午後3時30分まで 対象／一般	8/6(火)			
「専門家による特別講座」 時間／午後1時30分から 午後3時30分まで 対象／一般	8/3(土)	8/4(日)	8/5(月)	

○参加者名(申込者(代表者)も参加される場合は御記入ください。)

氏名	年齢	学年 ※学生の方のみ	氏名	年齢	学年 ※学生の方のみ

(注1)メールでの申込みの場合は、必要事項を記入して上記メールアドレスに送信してください。

(注2)本申込書にていただいた個人情報、本事業でのみ利用するものであり、目的以外の利用や第三者への提供等はいりません。